

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス 森の妖精		
○保護者評価実施期間	2025.1.15 ～ 2025.2.15		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22 (回答者数)	21
○従業者評価実施期間	2025.1.15 ～ 2025.2.10		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025.3.1		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の特性に合わせた作業療法を取り入れている	専門職が中心となりアセスメントを行いプログラムの立案を行い情報共有を行いながら取り組んでいる。	プログラムの内容が固定化されないよう検討していく
2	多様なプログラムを立案し個別・集団でのSSTや食育・製作・運動等取り入れている	子ども同士の関わりの中から学べるコミュニケーションを中心としたSSTやクイズ形式や個別でのSSTも行っている 日々の活動内容を月間で決め取り組みを行っている	現在は職員が立案しているが今後は子供同士でやりたい活動の意見を出し合うなどして子供たちが主体となる活動も行えるとよい
3	幼老ケアへの取り組み	併設されている高齢者施設と季節の行事を共に行っている	年末の餅つきのみになってしまっているため今後はイベント毎に交流が行えるとよい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルの策定や訓練等は定期的に行っているが保護者への情報発信が出来ていなかった	活動内容の発信が行事カレンダーやノートを使用し行っていたがもう少し細かくお伝えしていく	活動の内容を把握して頂けるよう保護者への情報発信を小まめに行う
2	地域の他の子供たちとの交流が少ない	長期休暇時に児童館の活用は行っているが平日での活用や交流が出来ていない	十分な交流が持てるように活動内容に工夫を行う 交流の機会を増やし地域との交流を深めていくように努める
3	情報発信	活動の様子ブログの発信が滞りがちになっている	担当者以外も積極的に情報を発信していく